

症例1 : 婦人科

症例:50歳代 女性

採取部位:子宮内膜

採取方法:サイトピック

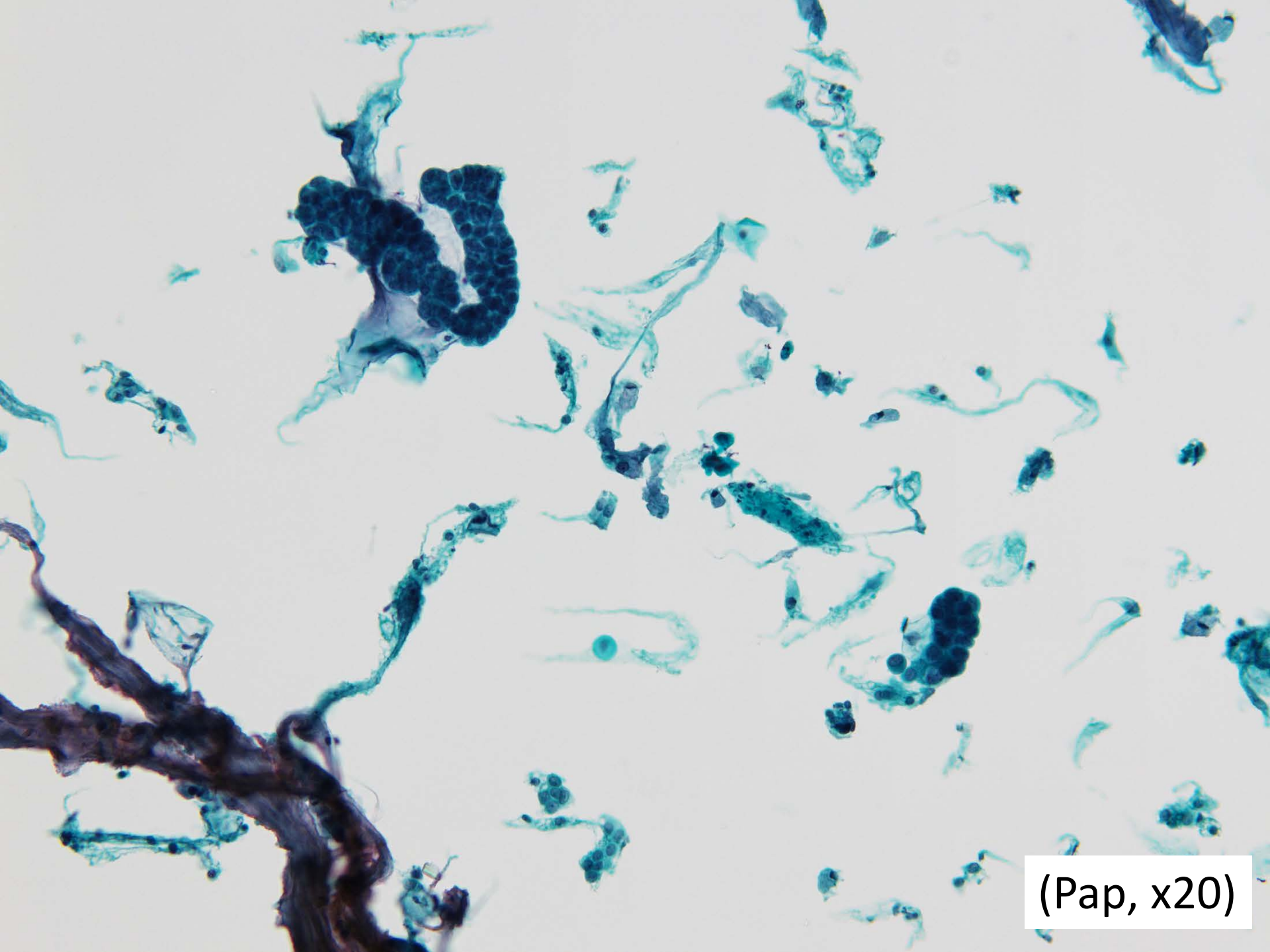
染色:パパニコロウ染色(LBC、シンプレックス法)

既往歴:なし 妊娠歴:6経妊3経産

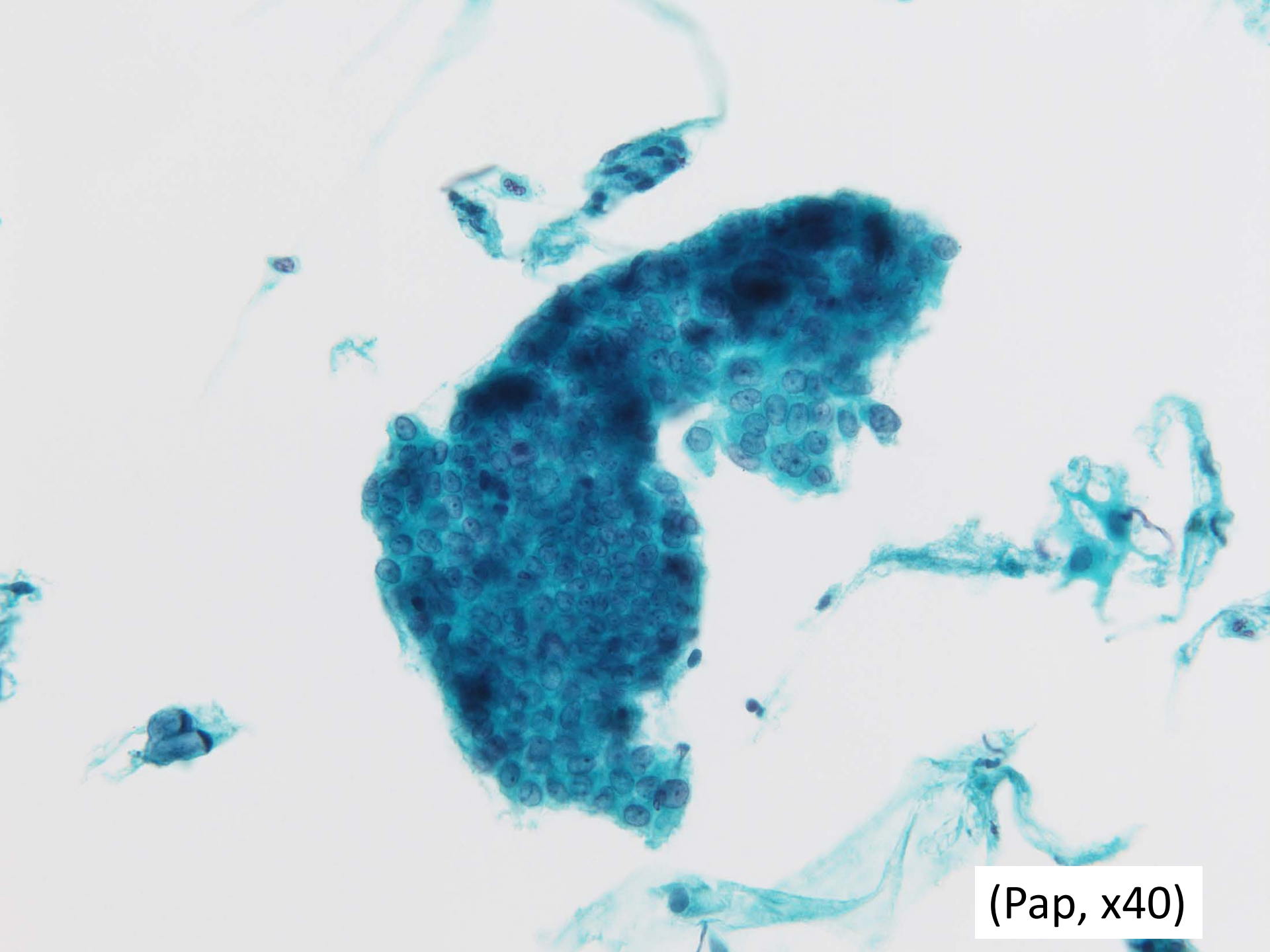
現病歴:1年前閉経。2か月前より少量の不整性器出血。

近医受診し、細胞診異常を認めたため、当院紹介受診。

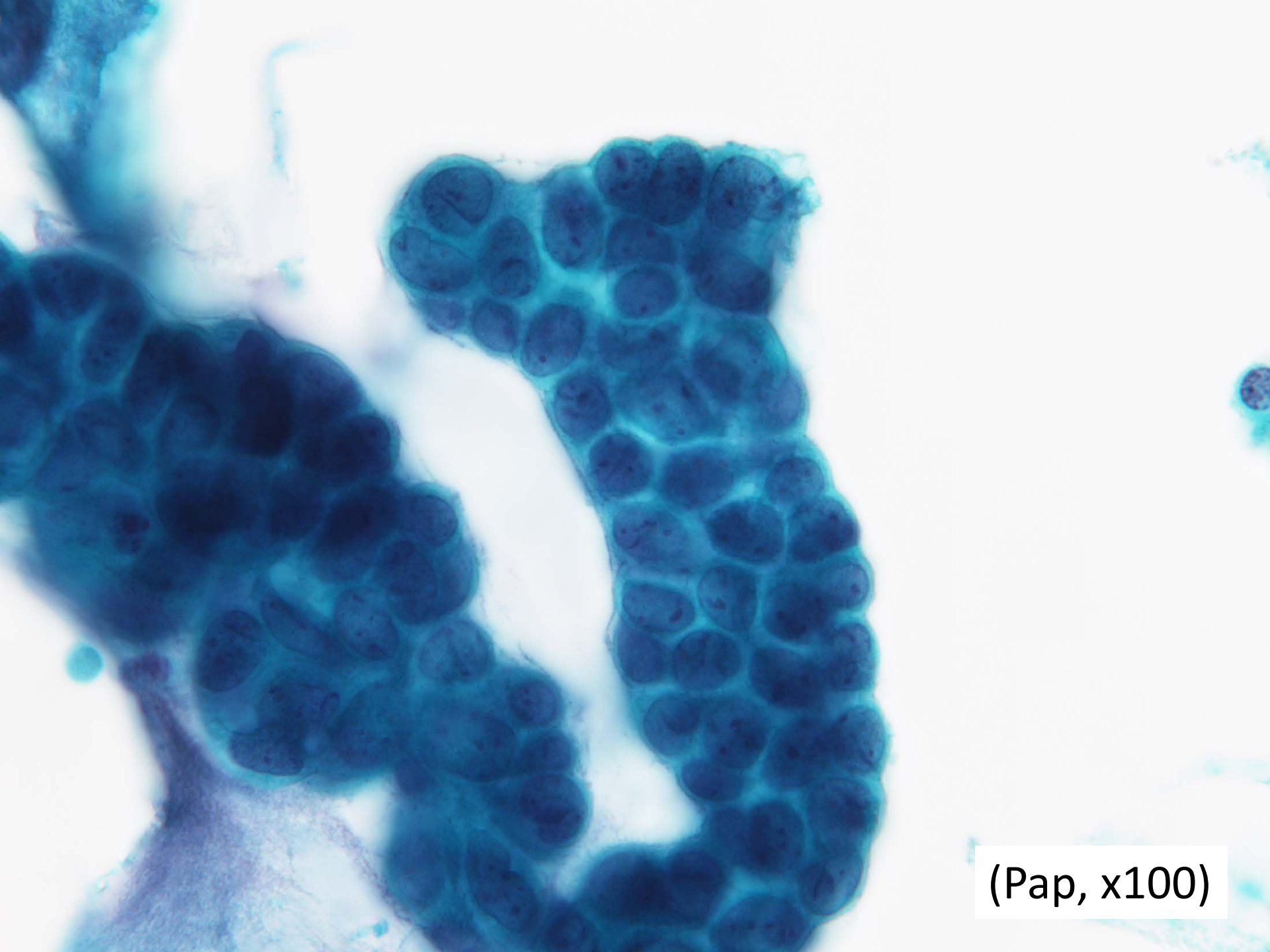
超音波検査、MRIでは子宮筋腫以外は異常なし。



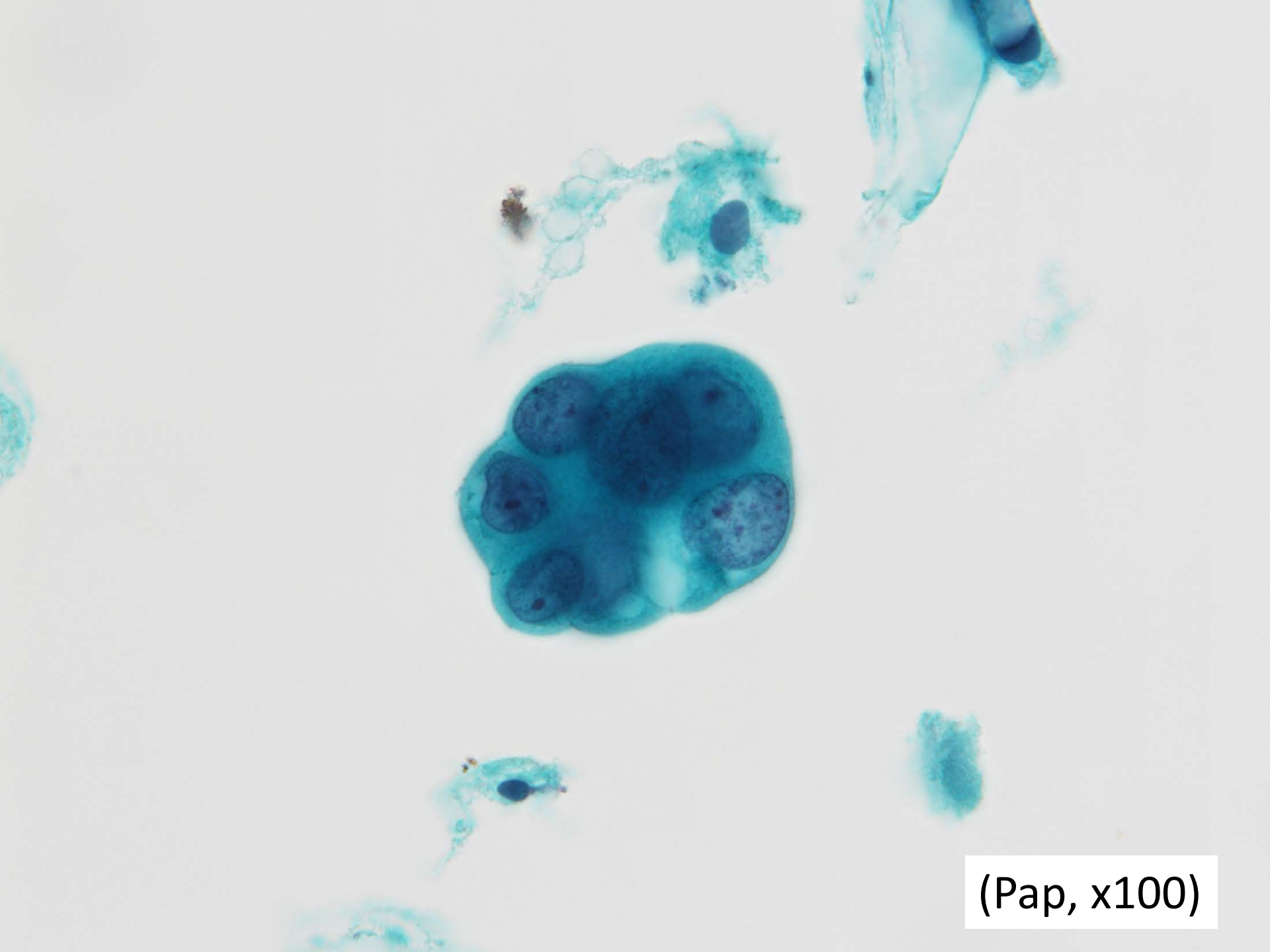
(Pap, x20)



(Pap, x40)



(Pap, x100)



(Pap, x100)

選択肢

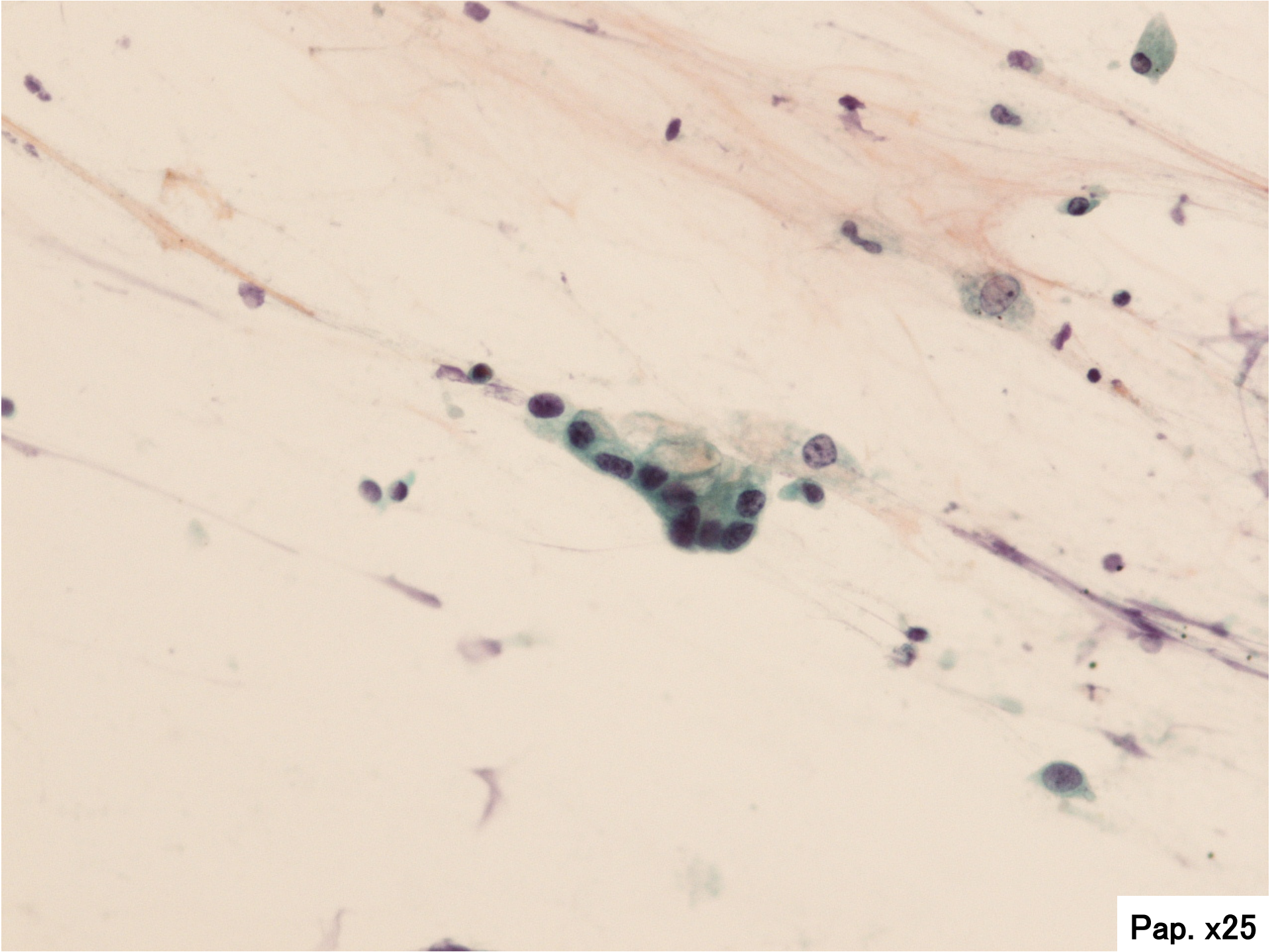
- ① 異常なし
- ② 子宮内膜増殖症
- ③ 類内膜腺癌
- ④ 漿液性腺癌
- ⑤ 明細胞腺癌

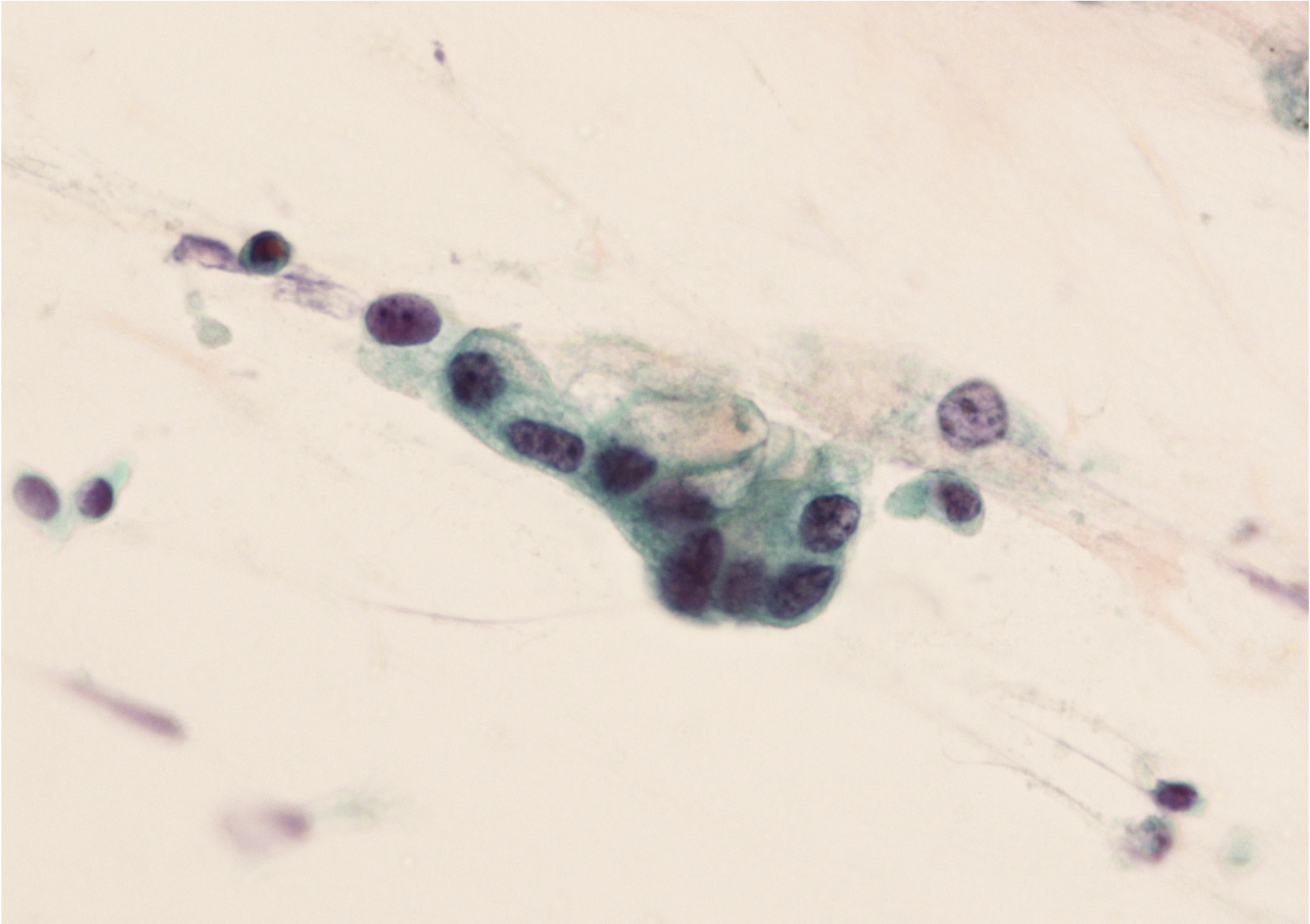
症例2:呼吸器

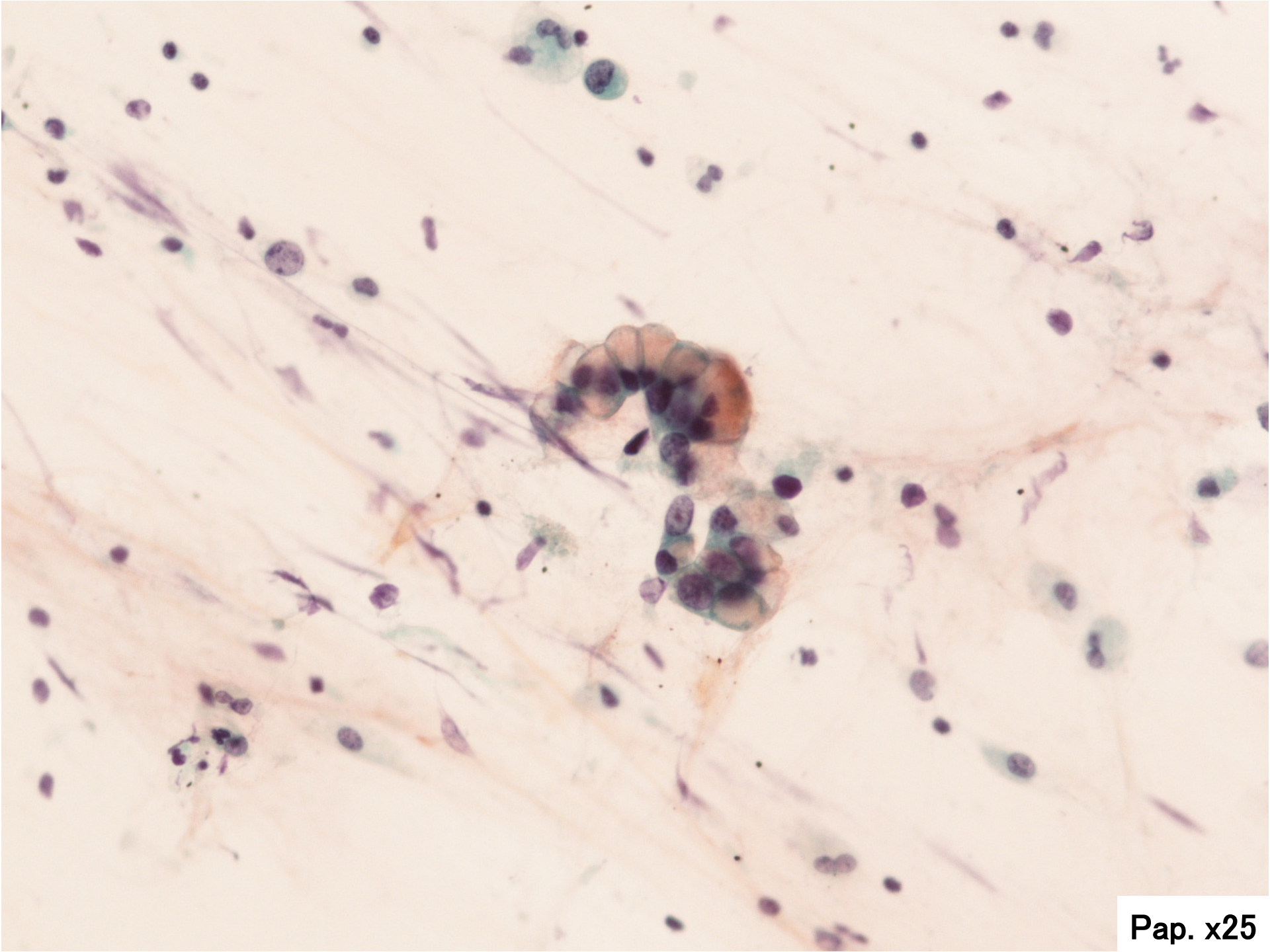
83歳 女性

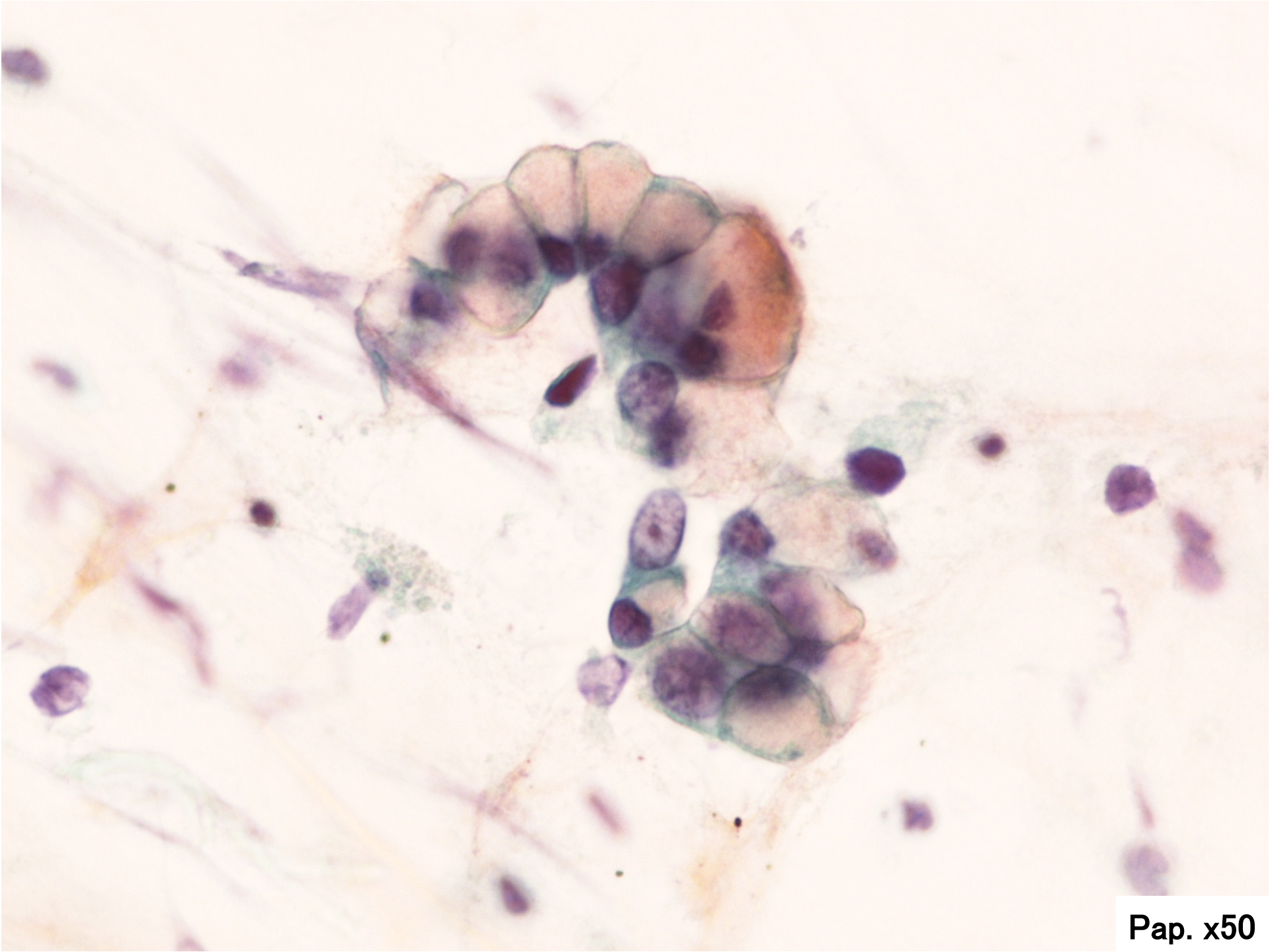
3ヶ月前に右上腕骨の強い疼痛を訴え、2ヶ月前には腰背部痛を訴え、来院。

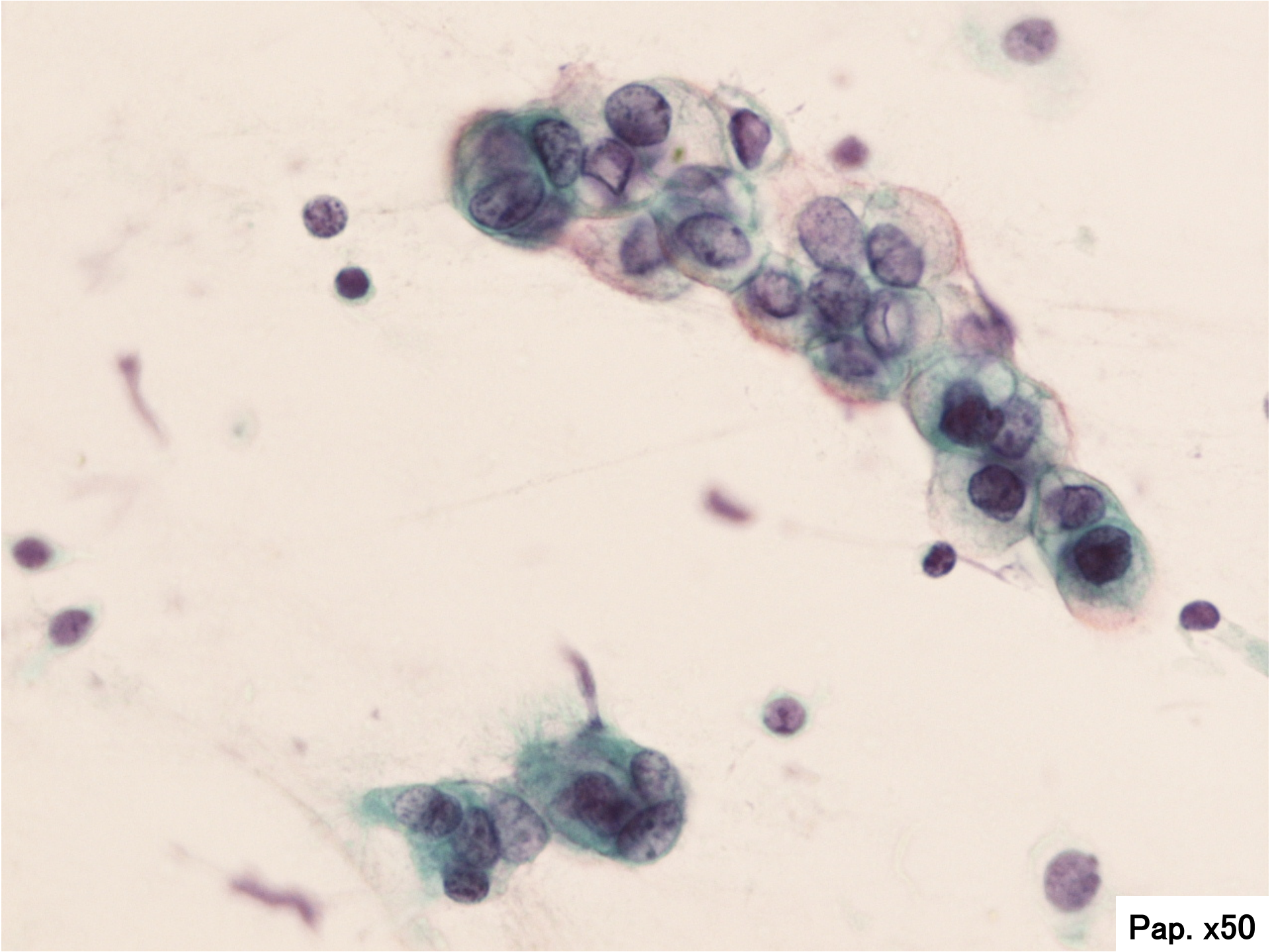
画像的に右上腕骨、第5腰椎の転移性骨腫瘍を疑い、また胸部CTにて左肺下葉(S8)を中心にして腫瘍陰影認めた。標本は、同部位からの気管支擦過細胞標本である。

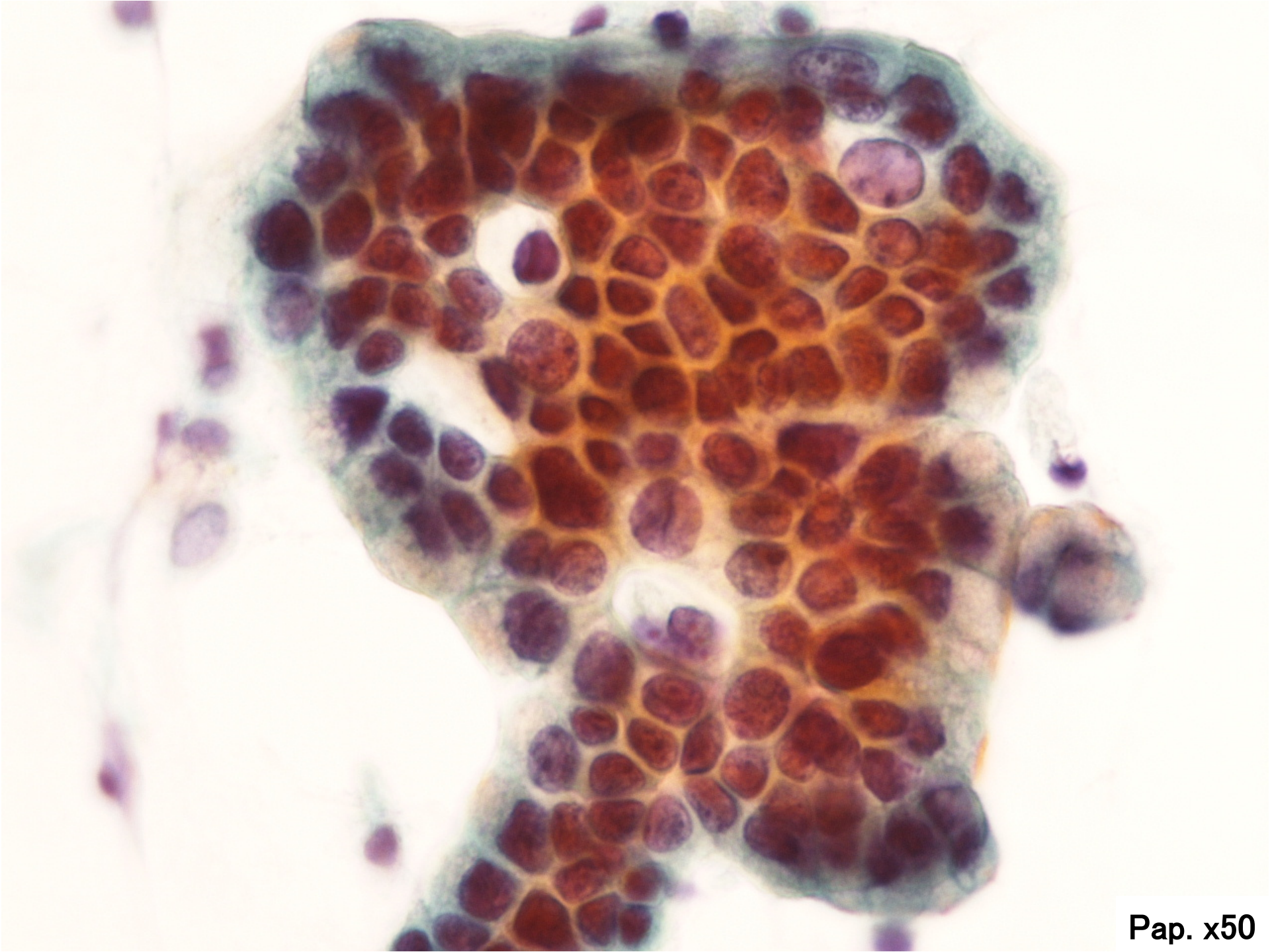


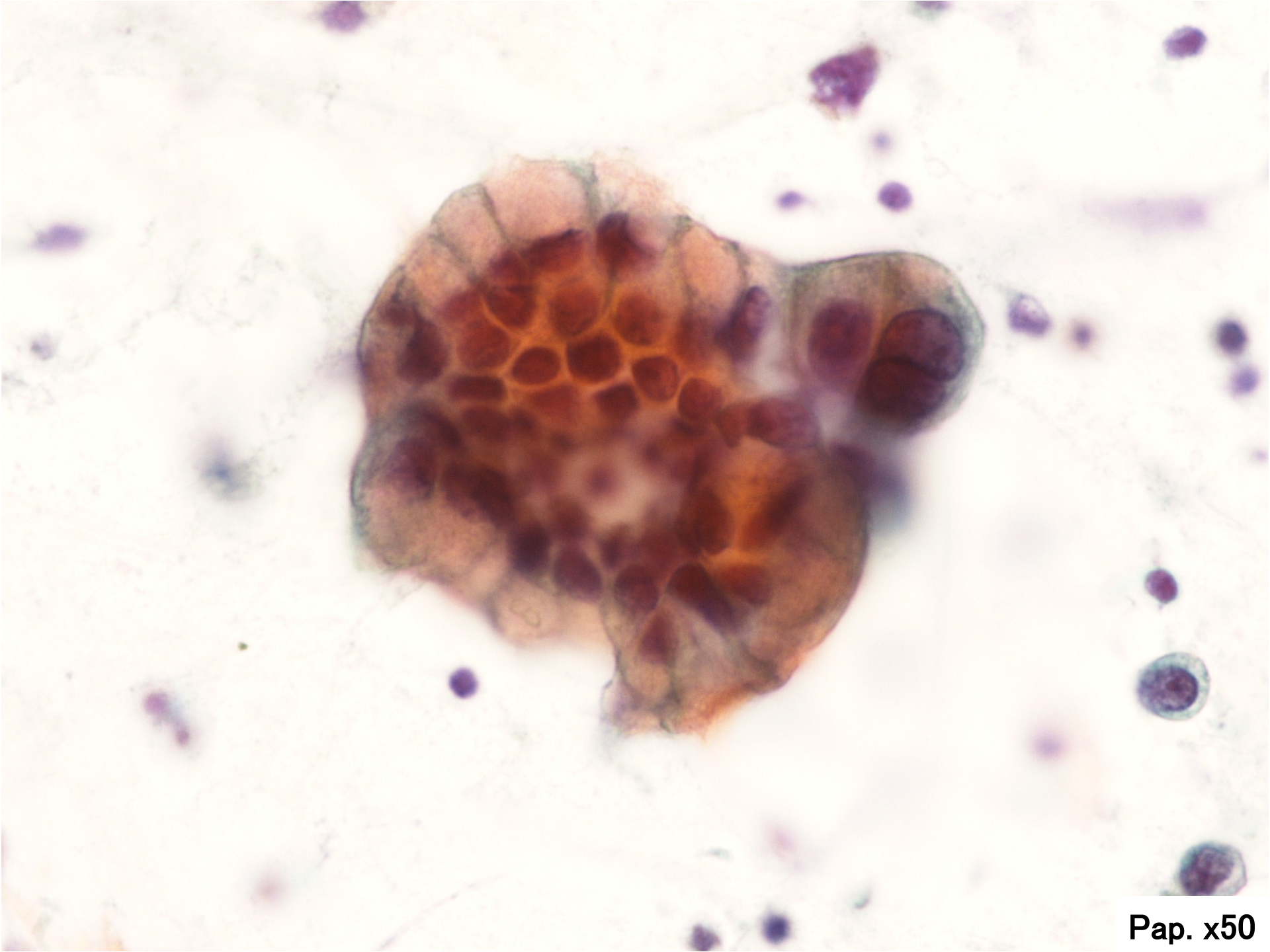












選沢肢

- ① 杯細胞增生
- ② 浸潤性粘液癌
- ③ 大腸癌轉移
- ④ 乳頭腫
- ⑤ 粘表皮癌

症例3: 消化器

年齢 40歳代

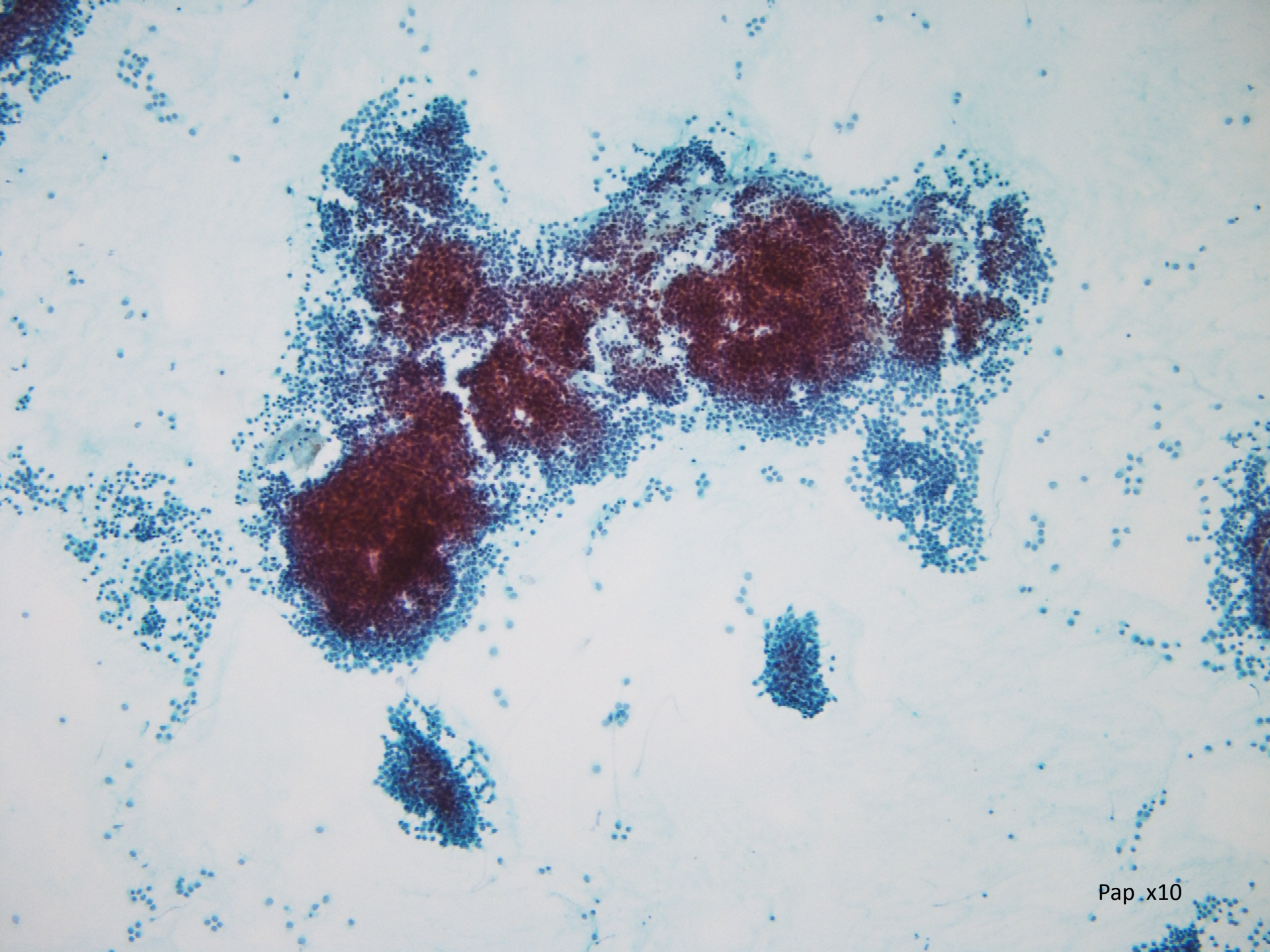
性別 男性

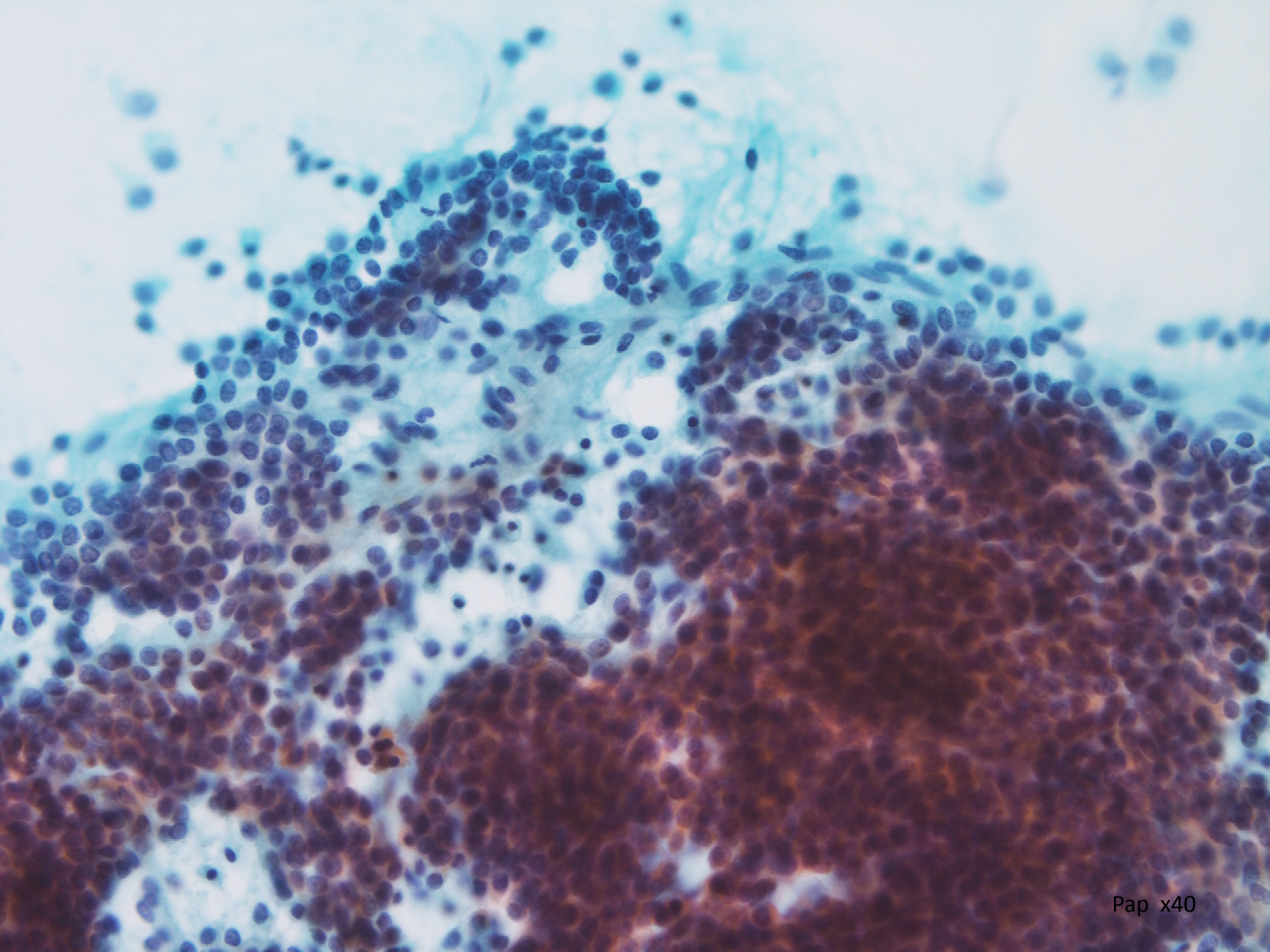
採取部位 膵頭部

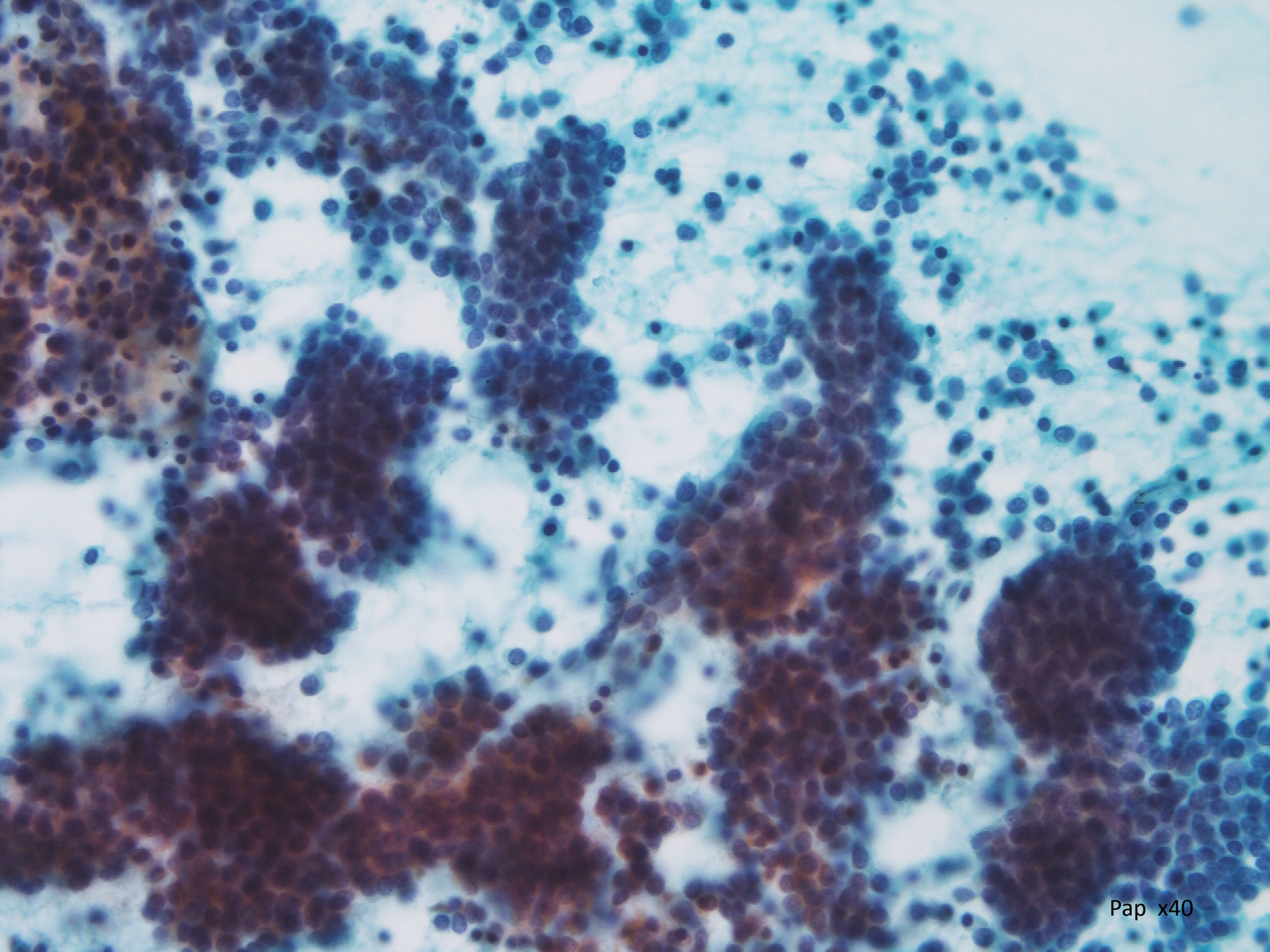
採取方法 EUS-FNA(22G針)

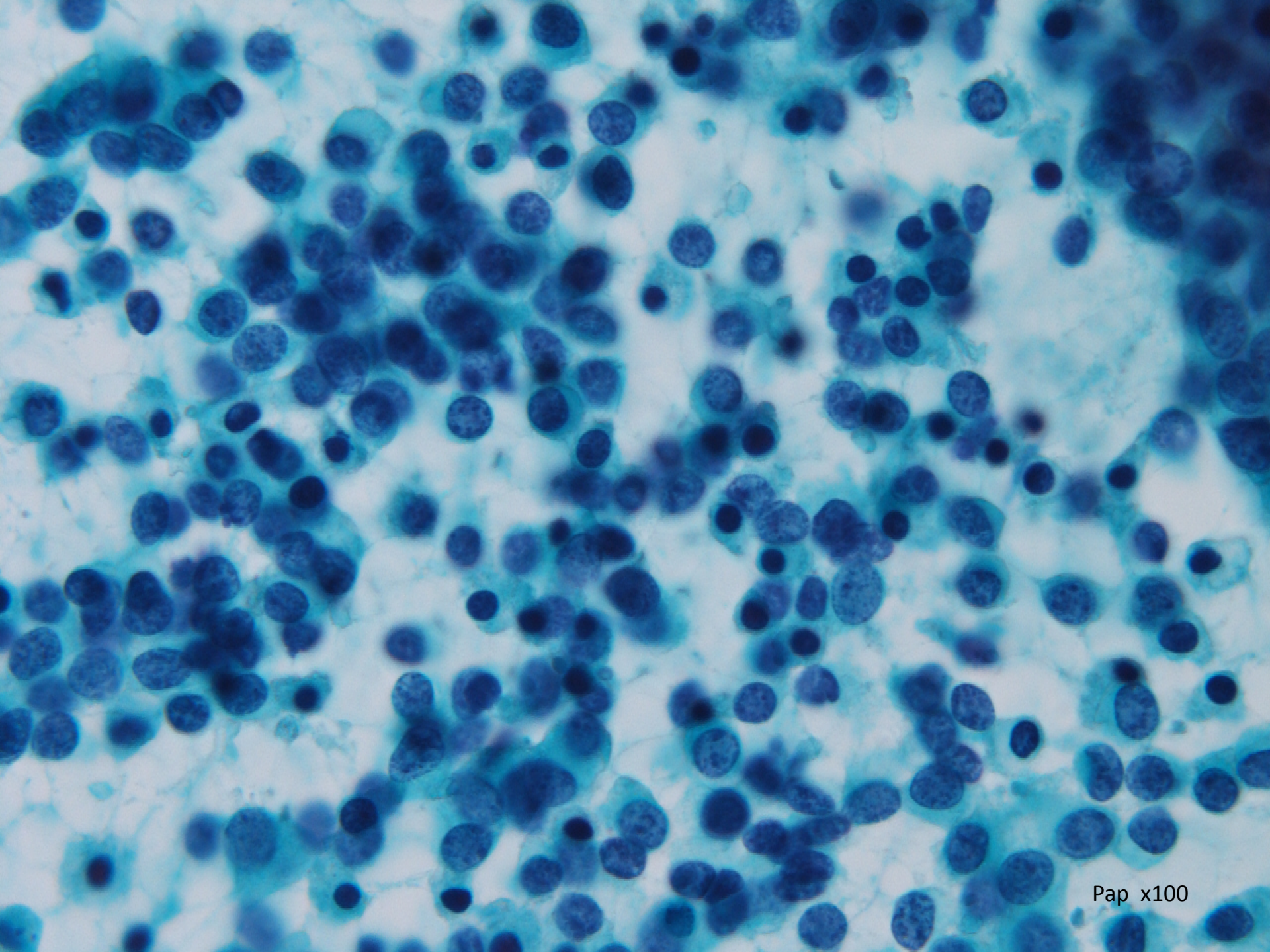
既往歴 特記事項なし

現病歴 近医健診CTにて23mm大の膵頭部腫瘤を指摘され、精査加療目的にて当院紹介受診。
膵頭部腫瘤に対しEUS-FNAが施行された。









選択肢

- ① 悪性リンパ腫
- ② Solid-pseudopapillary neoplasm (SPN)
- ③ Neuroendocrine tumor, G1 or G2 (NET)
- ④ Neuroendocrine carcinoma (NEC)
- ⑤ 腺房細胞癌

症例4： 甲状腺

症例： 年齢 70歳代 性別 男性

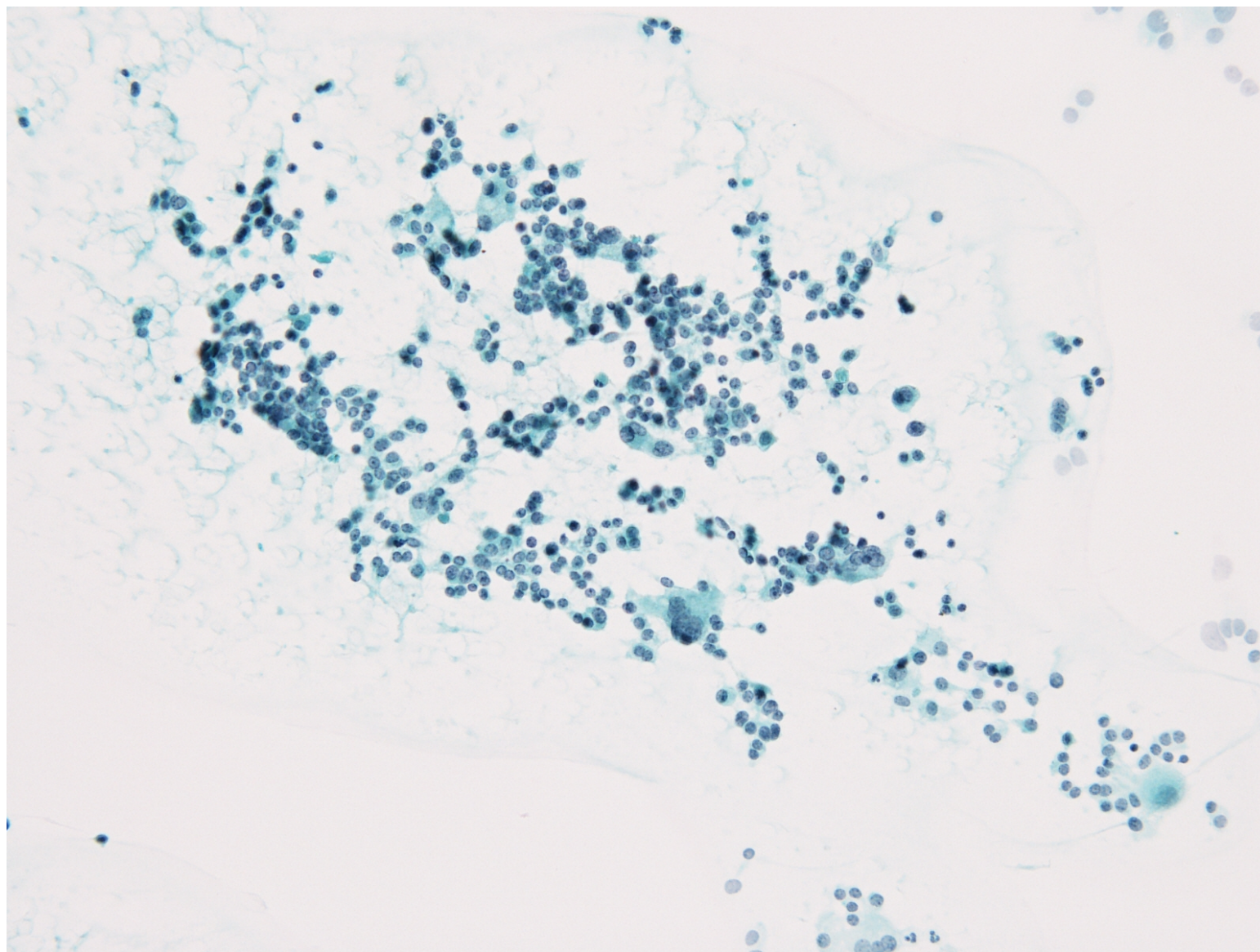
採取部位：甲状腺

採取方法：穿刺吸引細胞診

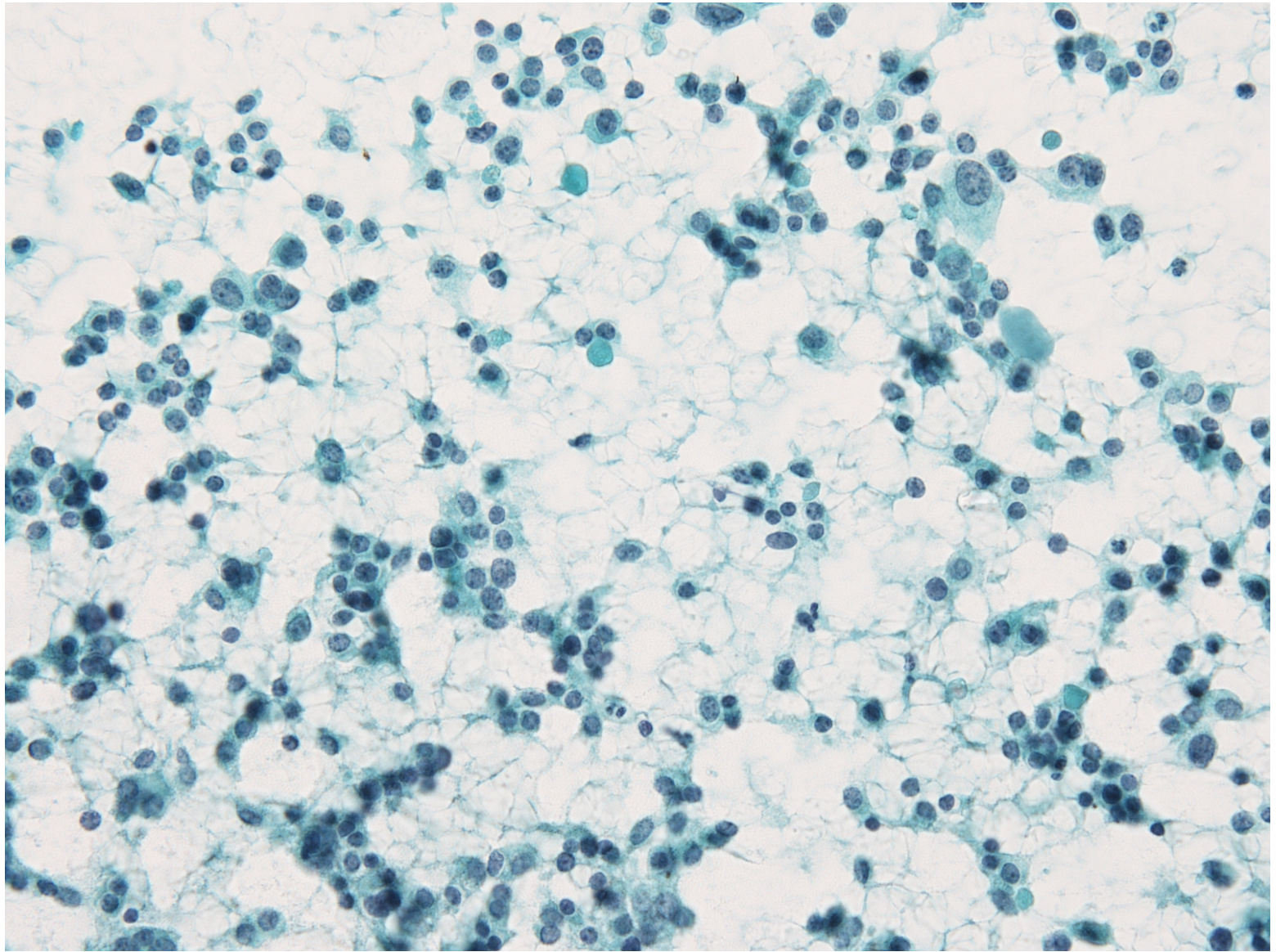
現病歴：右肺下葉に約3cm径の結節影あり、肺癌が疑われTBLBが施行された。

術前検査で甲状腺右葉に約1cm径の結節と頸部リンパ節に腫大が発見され、FNAが施行された。

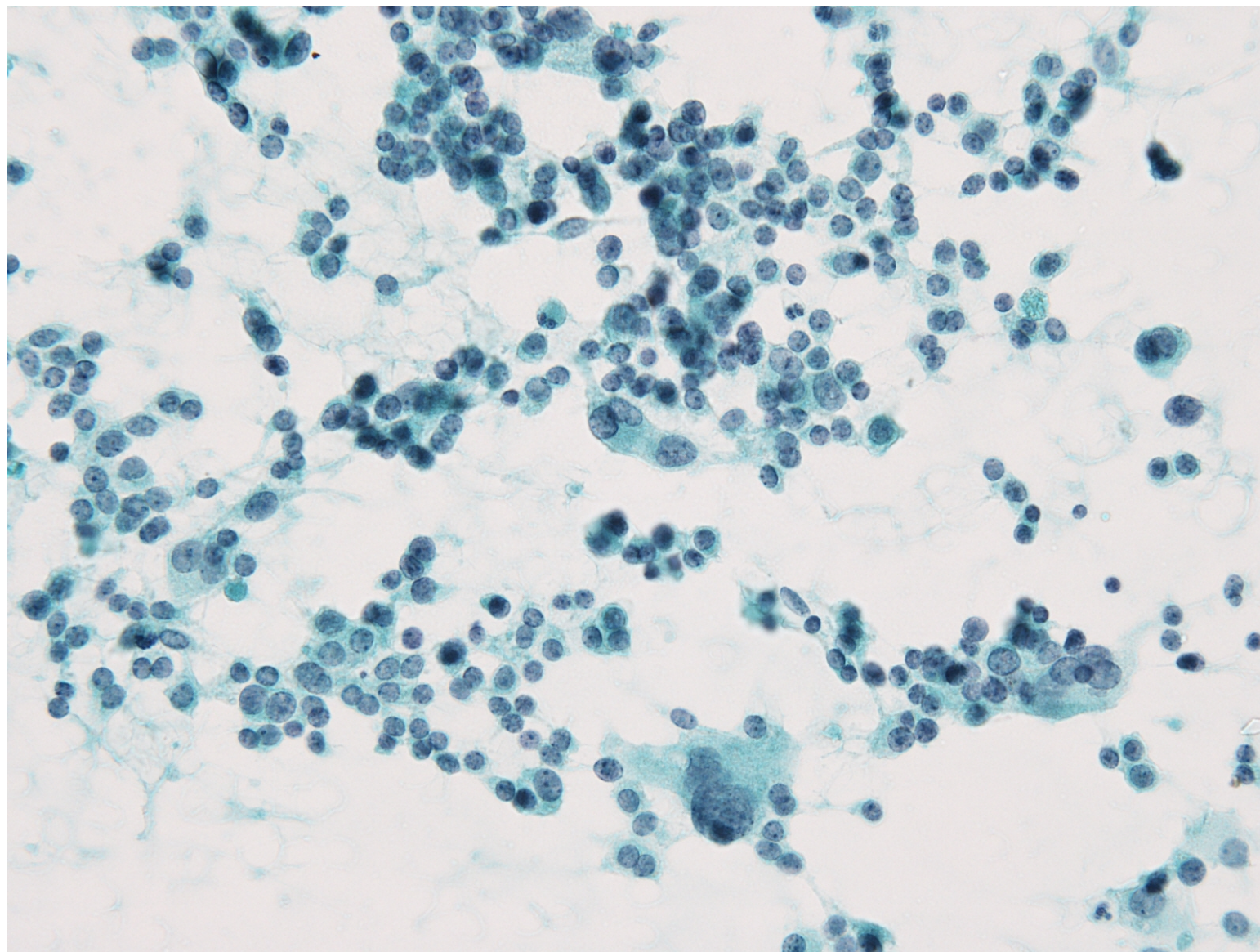
右肺下葉と甲状腺右葉の切除術が二期的に施行された。



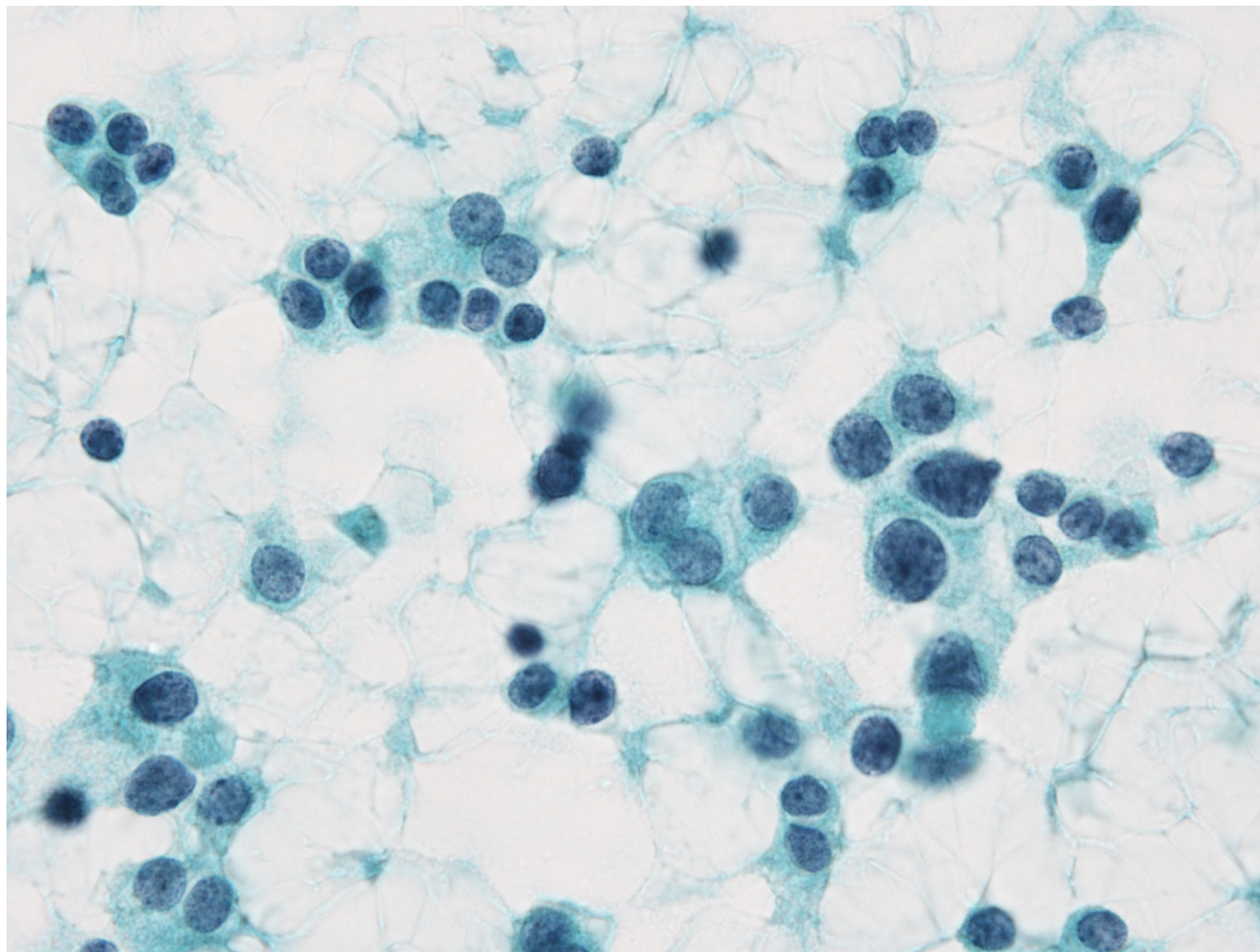
Pap : x20



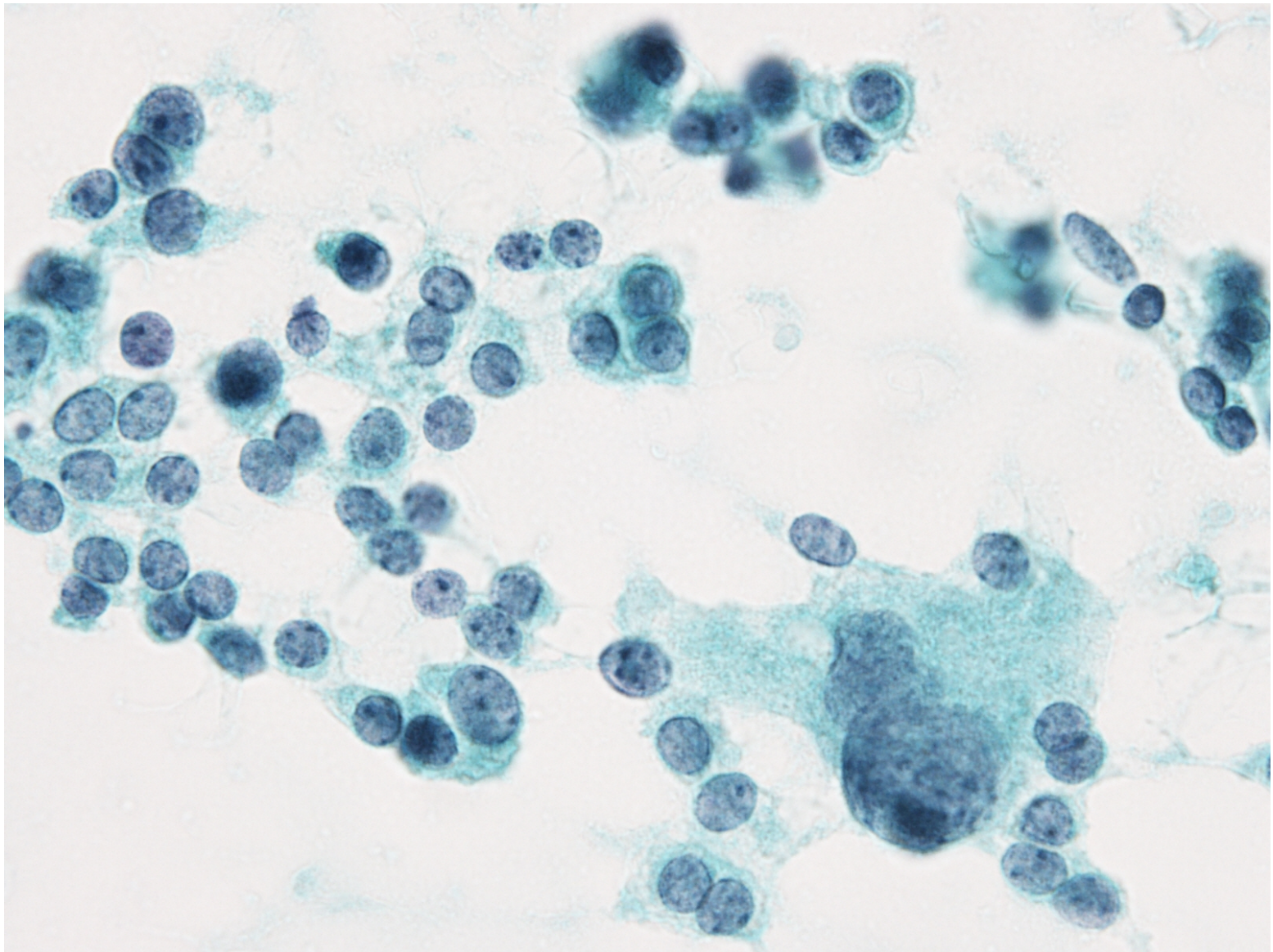
Pap : x40



Pap : x40



Pap:x100



Pap:x100

選択肢

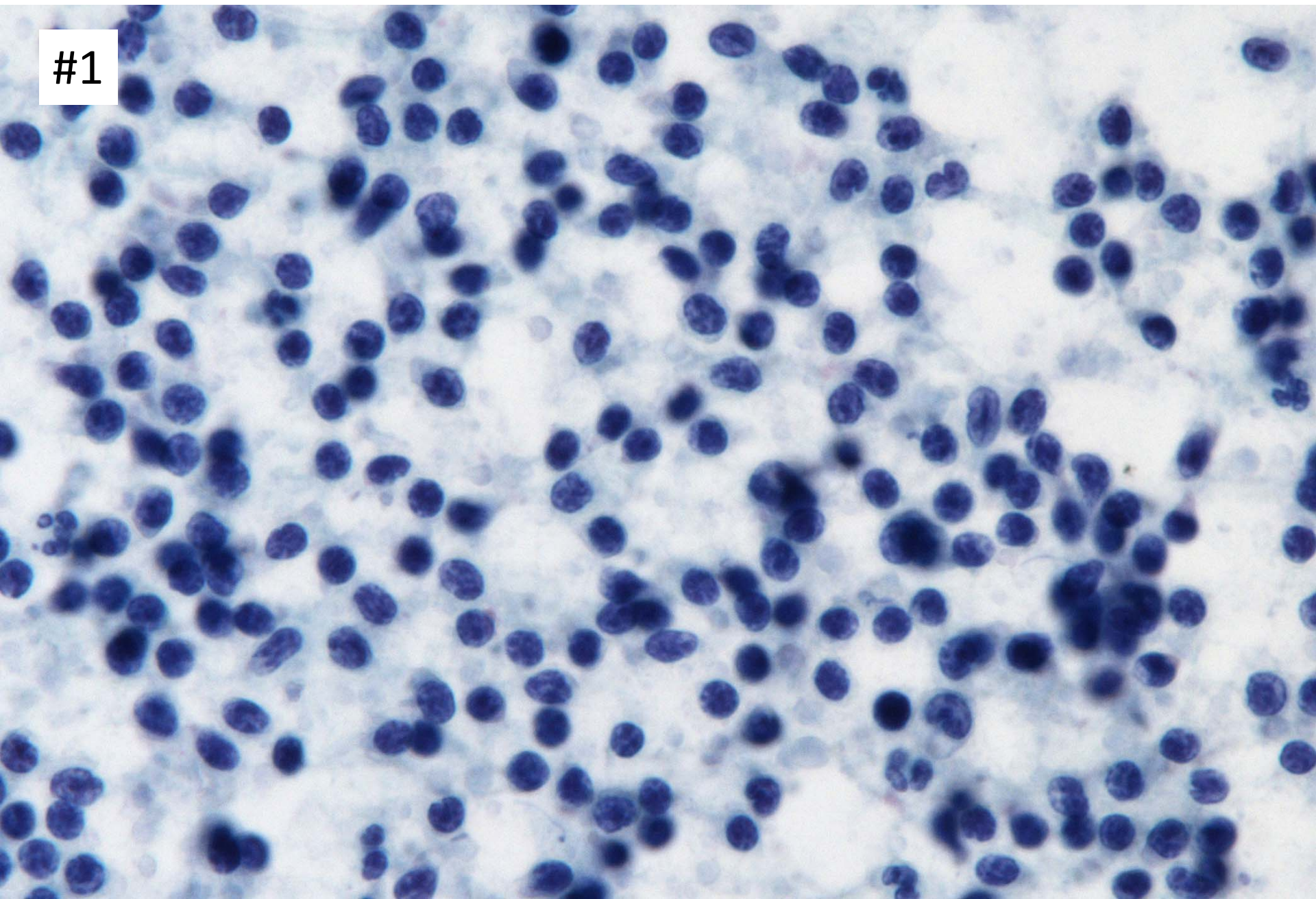
- ① 濾胞性腫瘍
- ② 乳頭癌
- ③ 髓様癌
- ④ 未分化癌
- ⑤ 悪性リンパ腫

症例5:リンパ節

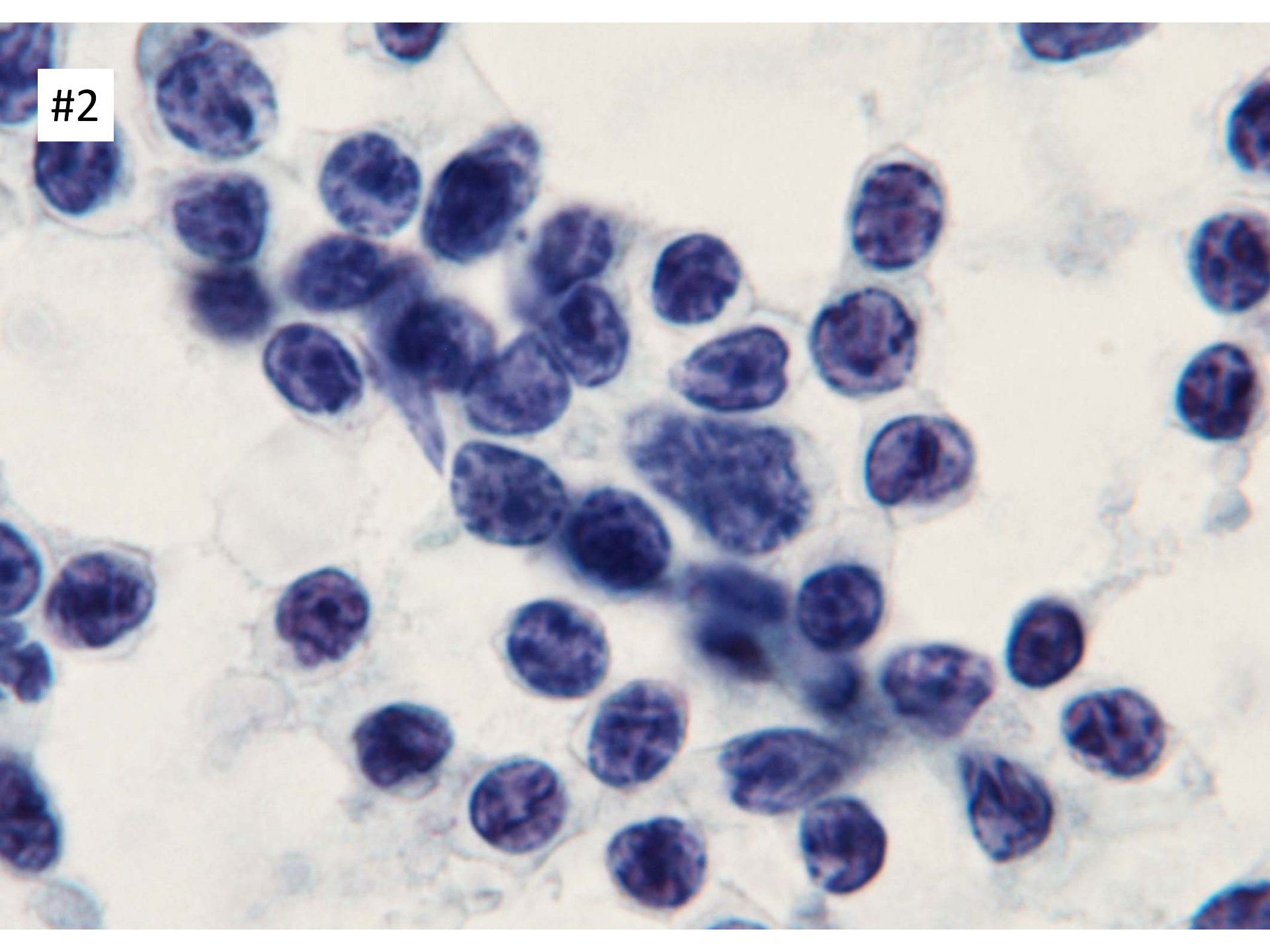
50代 女性。リンパ節病変

両下肢の有痛性紅斑と微熱、関節痛を主訴に当院皮膚科受診。結節性紅斑と診断され、ステロイド投与を開始。しかしステロイド減量すると症状の再燃を認め、膠原病内科で関節リウマチと診断。MTX使用するも症状の改善はない。画像検査で、左総～内・外腸骨動脈周囲と左鼠径リンパ節の腫脹と同部位にFDG集積を認めた。左鼠径リンパ節の穿刺吸引細胞診を行った。血液検査は、WBC 16600 (Neut 90%, Eosino 0%, Lym 5.0%, Atly-lymp 0%), LDH 187, sIL2-R 1069, HTLV-1は陰性。リンパ節生検がなされた。リンパ節のフローサイトでは、CD3: 29.7%, CD4: 76.0%, CD8: 4.2%, CD10: 1.0%, CD20: 22.4%, κ -鎖: 13.4%, λ -鎖: 11.0%, CD25: 6.6%, CD56: 0.6%であった。穿刺吸引細胞診(#1-4)と捺印細胞診(#5, 6)のpapanicolaou染色、Giemsa染色を示す。

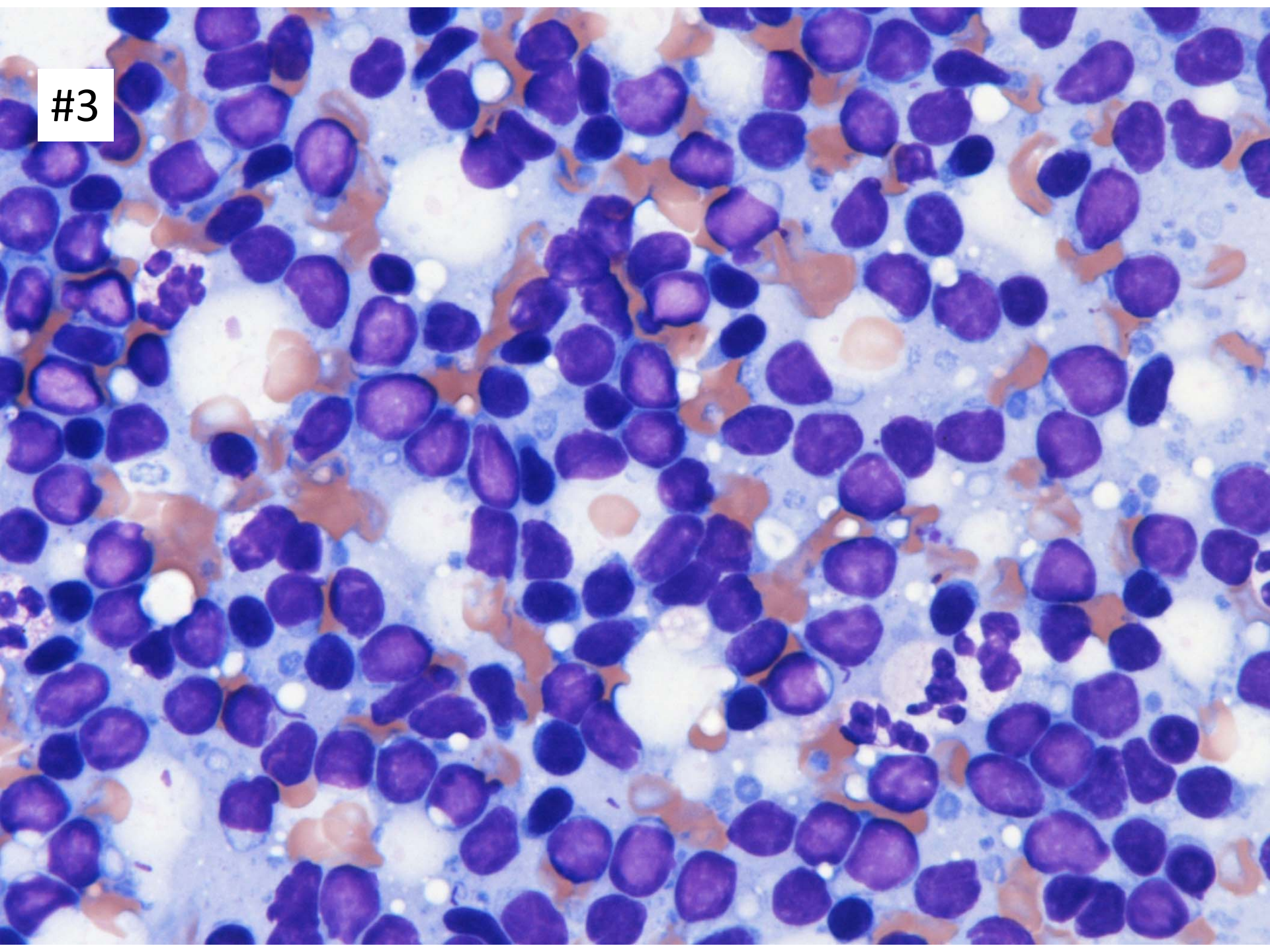
#1



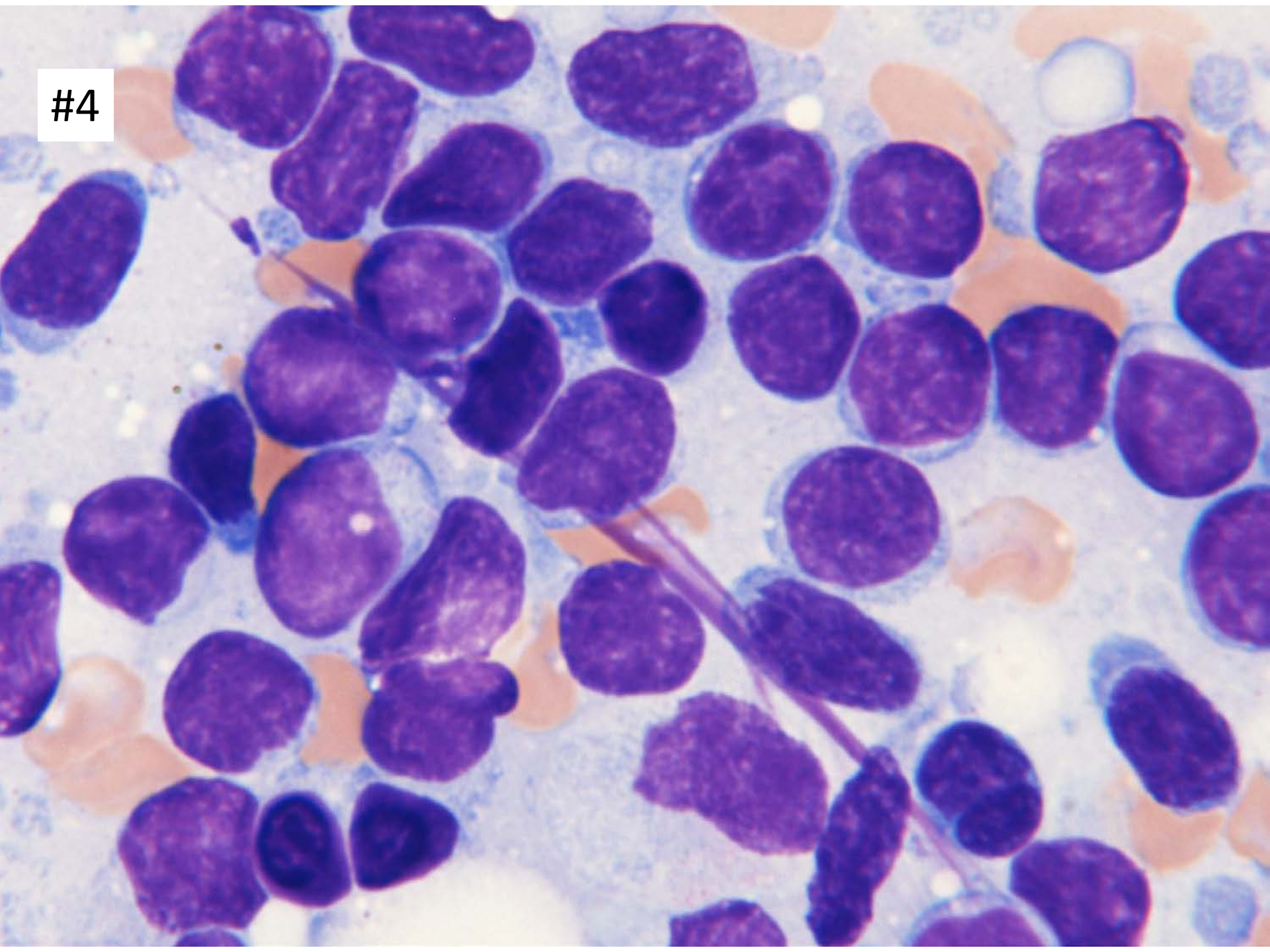
#2



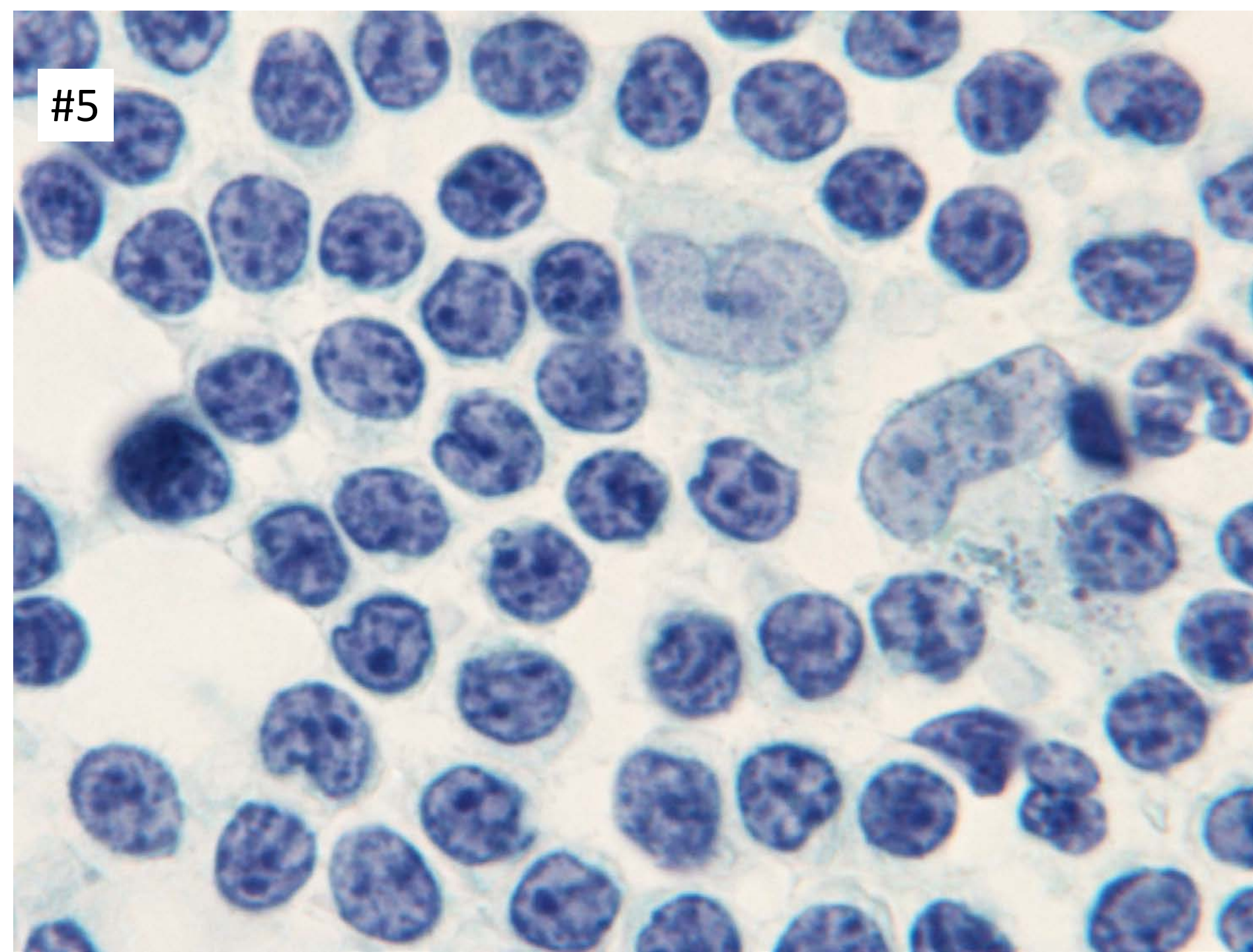
#3



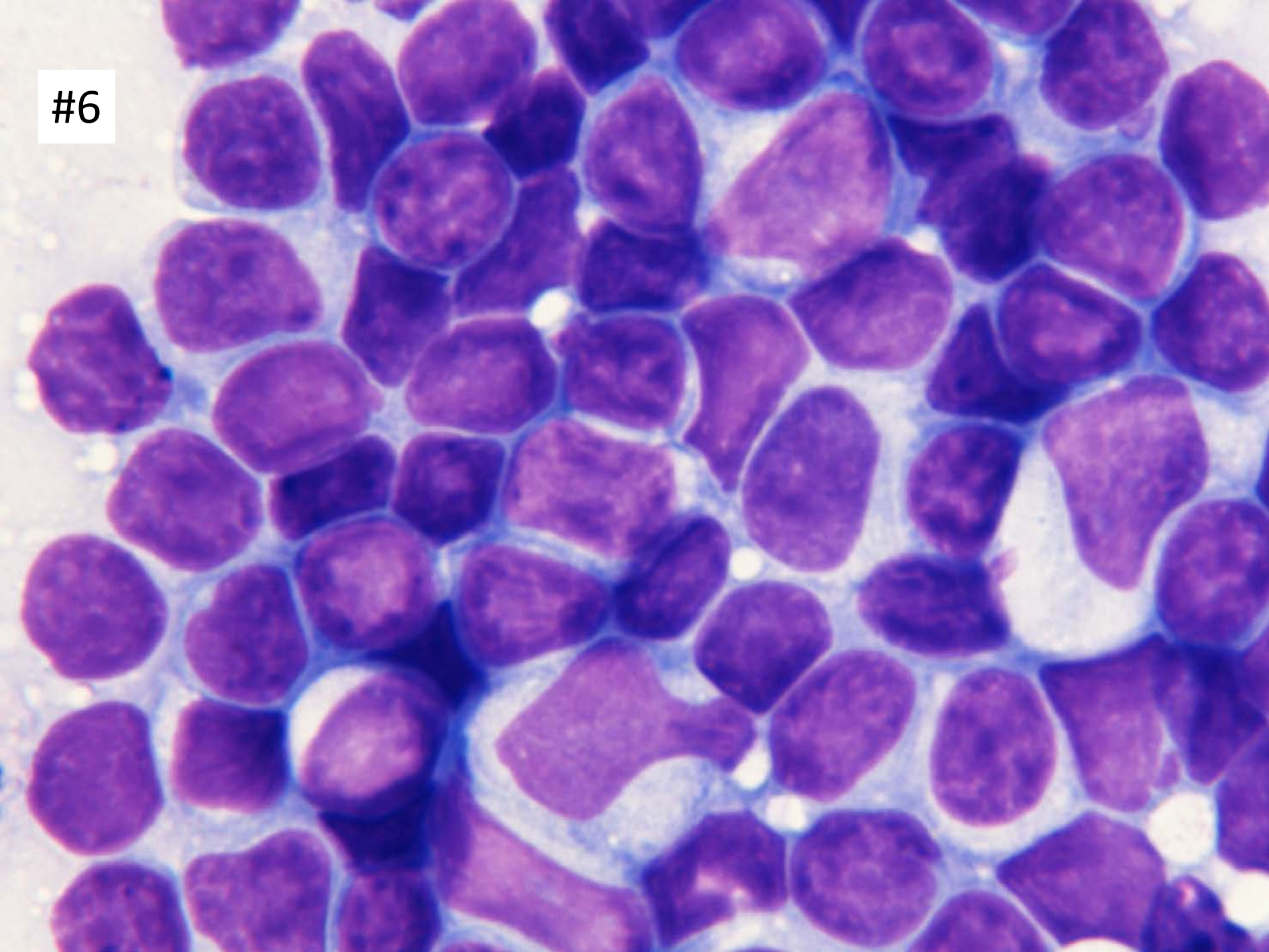
#4



#5



#6



選択肢

- ① 慢性ウイルス感染症
- ② Hodgkinリンパ腫
- ③ 慢性リンパ球性白血病
- ④ 濾胞性リンパ腫
- ⑤ 末梢性T細胞リンパ腫

第32回日本臨床細胞学会九州連合会学会

病理・細胞診断セミナー(スライドカンファレンス)投票用紙

所属支部: _____

○をつけてお答えください。

症例1: 婦人科

	1	異常なし
	2	子宮内膜増殖症
	3	類内膜腺癌
	4	漿液性腺癌
	5	明細胞腺癌

症例4: 甲状腺

	1	濾胞性腫瘍
	2	乳頭癌
	3	髄様癌
	4	未分化癌
	5	悪性リンパ腫

症例2: 呼吸器

	1	杯細胞増生
	2	浸潤性粘液癌
	3	大腸癌転移
	4	乳頭腫
	5	粘表皮癌

症例5: リンパ節

	1	慢性ウイルス感染症
	2	Hodgkinリンパ腫
	3	慢性リンパ球性白血病
	4	濾胞性リンパ腫
	5	末梢性T細胞リンパ腫

症例3: 消化器

	1	悪性リンパ腫
	2	Solid-pseudopapillary neoplasm (SPN)
	3	Neuroendocrine tumor, G1 or G2 (NET)
	4	Neuroendocrine carcinoma (NEC)
	5	腺房細胞癌